

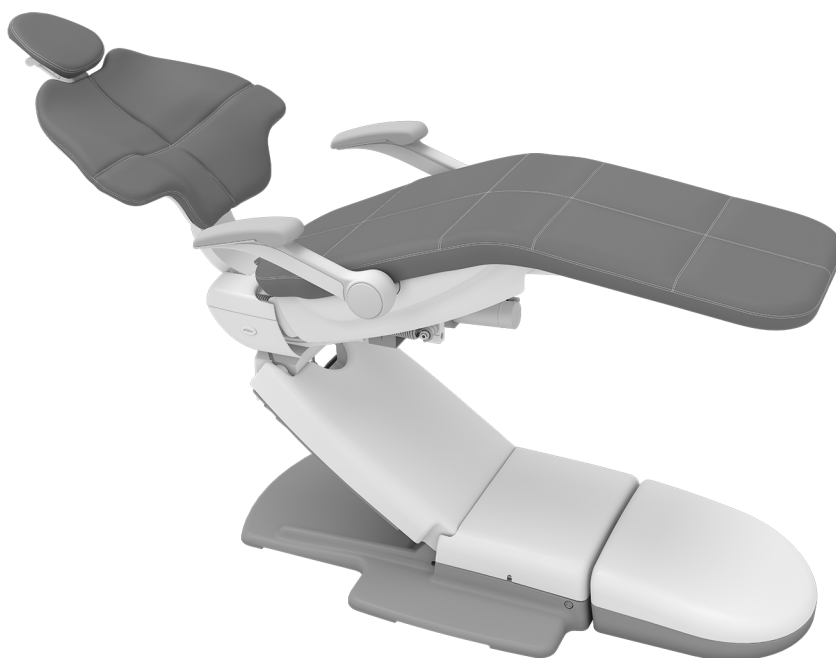
A-dec 511 歯科用チェアー

サービスガイド



目次

開始する前に	2
チェアーの設置	3
フロアボックス (オプション) の取り付け	12
張地の取り付け	14
システムの準備と調整	18
歯科用チェアータッチパッド 設定のカスタマイズ	20
システムのテスト	21
カバーの取り付け	22



対象機種およびバージョン

機種	バージョン	説明
511	B	歯科用チェアー

開始する前に



注意 カバーの取り外し・取り付け時は、配線や配管が損傷しないようご注意ください。また、カバーを再度取り付けた後は、しっかりと固定されていることを確認してください。



要注意 回路基盤は静電気による損傷を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または有資格の保守担当者が行ってください。

- すべての塵屑を一掃して、床面を完全に清掃してください。
- 手動空気遮断弁および水遮断弁が設置されていることを確認してください。
- 空気および水ラインからすべての残屑を一掃してください。
- お住まいの地域の建物・規格管理機関に設置要件を確認してください。

推奨する工具

- 六角レンチセット
- ドリル
- プラスドライバー
- 9/16 インチおよび 3/4 インチソケットとラチェット
- 12.5 mm (1/2 インチ) ドリルビット
- 巻尺
- 斜ニッパー
- 9.5 mm (3/8 インチ) ドリルビット
- ロータリーハンマー
- 静電気防止用リストストラップ

チェアの設定

チェアのセット

推奨する工具

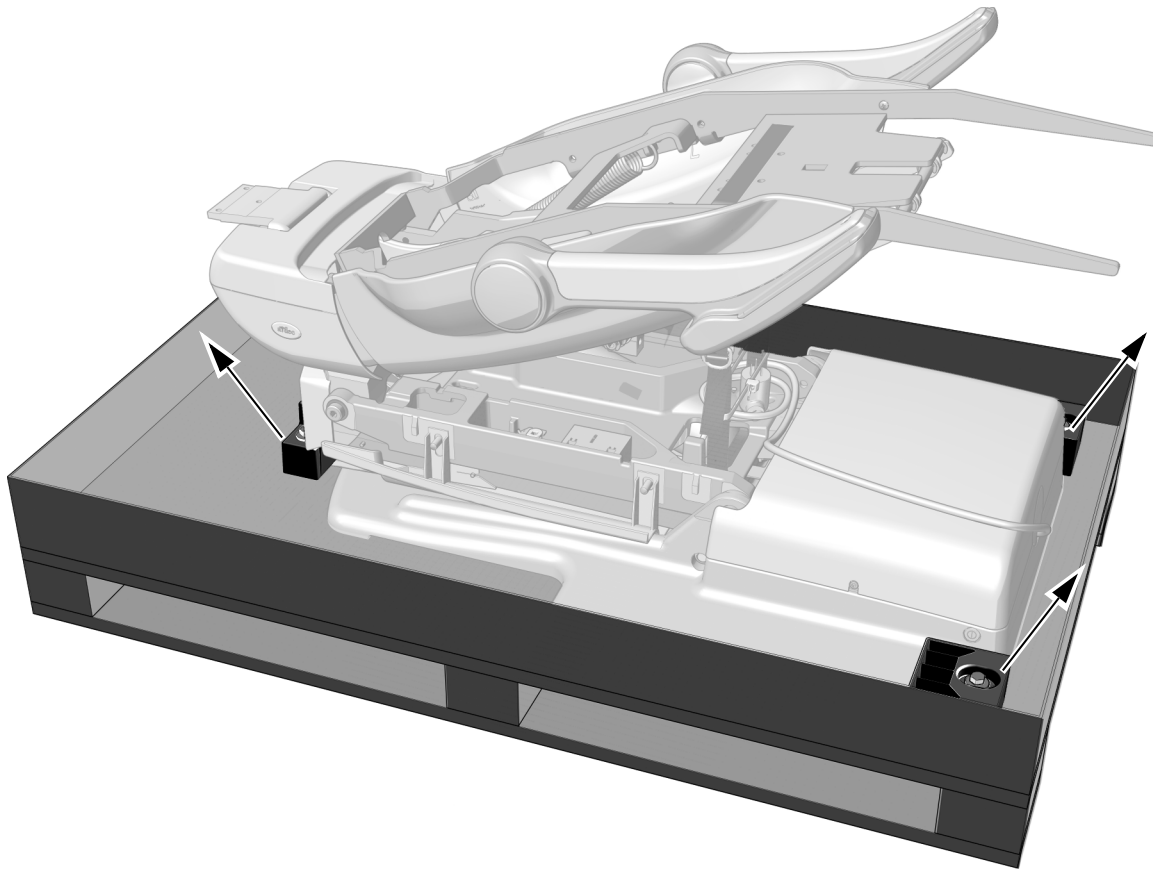
- 9/16 インチソケットとラチェット
- 3/16 インチ六角レンチ

手順 1. チェア一周りからすべての部品と段ボールを取り除いてください。



注 梱包材料からチェアを取り出す際、医師用に同梱されたマニュアル（『A-dec 511 歯科用チェア取扱説明書』（部品番号（P/N）86.0761.05）など）を紛失しないよう注意してください。これらは別途保管しておきます。

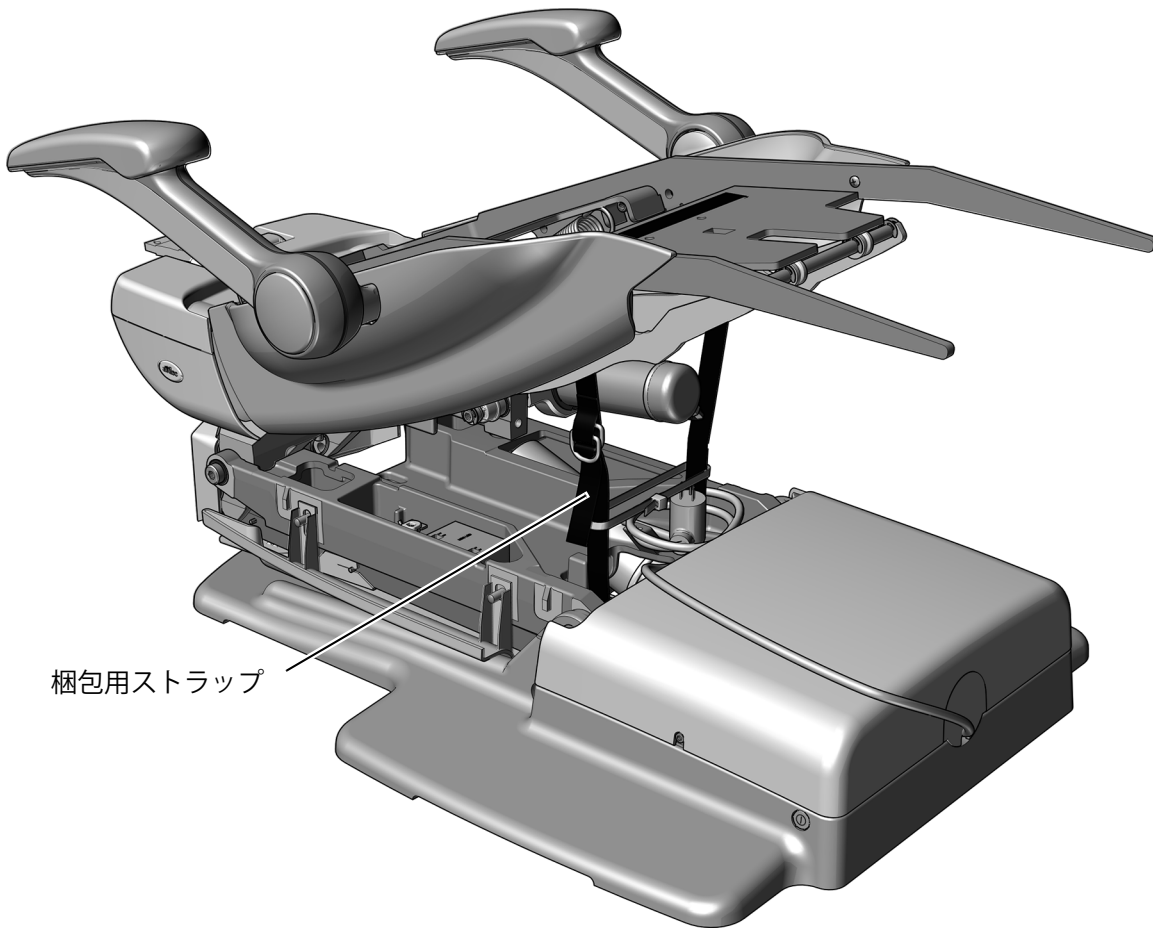
手順 2.



1 9/16 インチソケットとラチェットを使用して、パレットにチェアを固定しているボルトおよびブラケットを取り外します。

手順 3.

- 1 アームレストとシートフレームを使用して、パレットからチェアを取り外します。チェアを適切な場所に設置します。



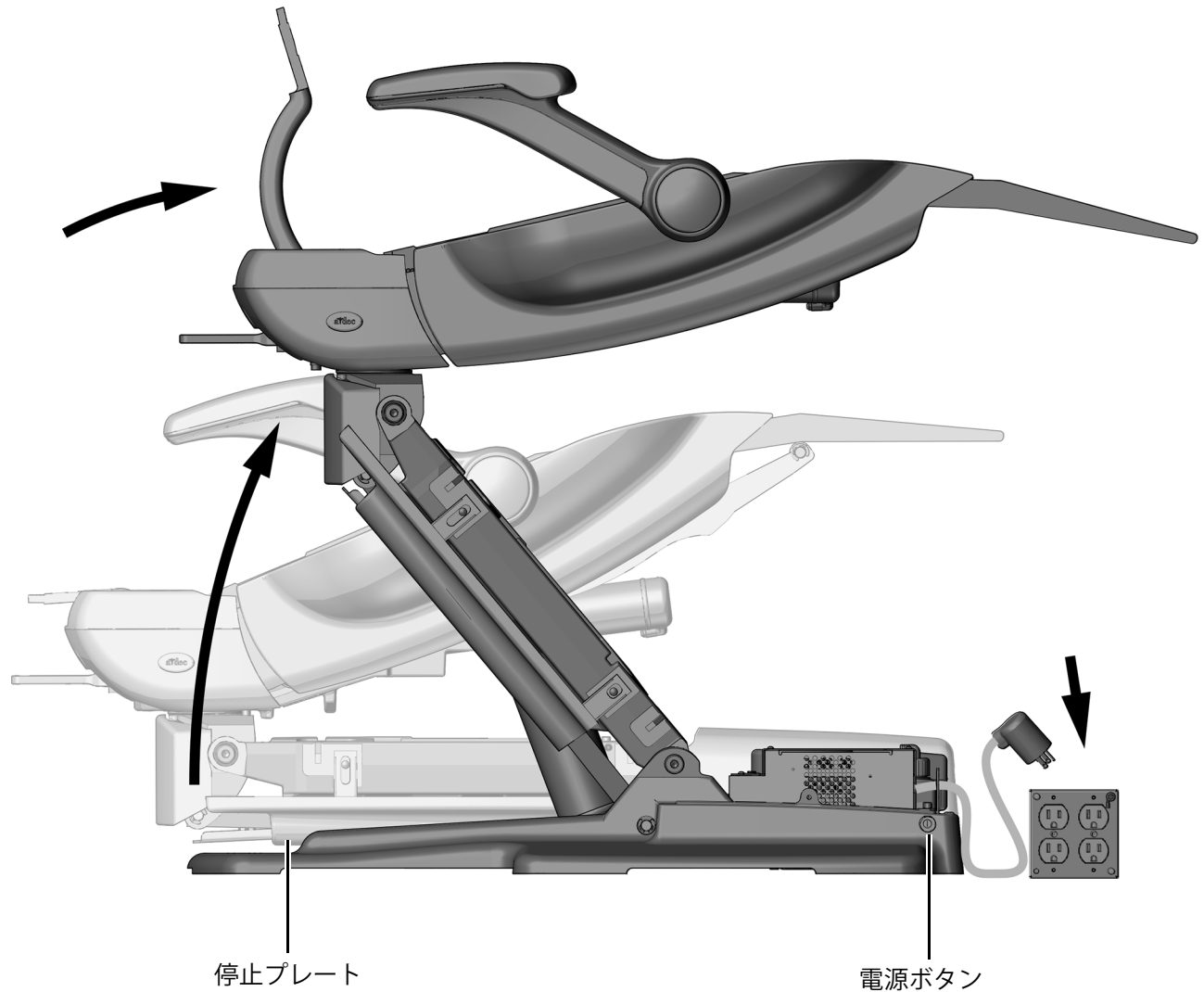
- 2 梱包用ストラップを外します。



確認 このチェアに後でデリバリーシステムまたは歯科ライト、モニターマウントを取り付ける場合は、梱包用ストラップを保管しておいてください。これらの取り付け時に、チェアフレームを支える目的で同ストラップを使用します。

手順 4.

- 1 チェアを接続し、電源を入れます。
- 2 停止プレートの右側を 2 ～ 4 秒以内に 3 回叩きます。3 回目は、チェアのベースと背板の両方が最大限に上昇するまでプレートを保持し続けます。



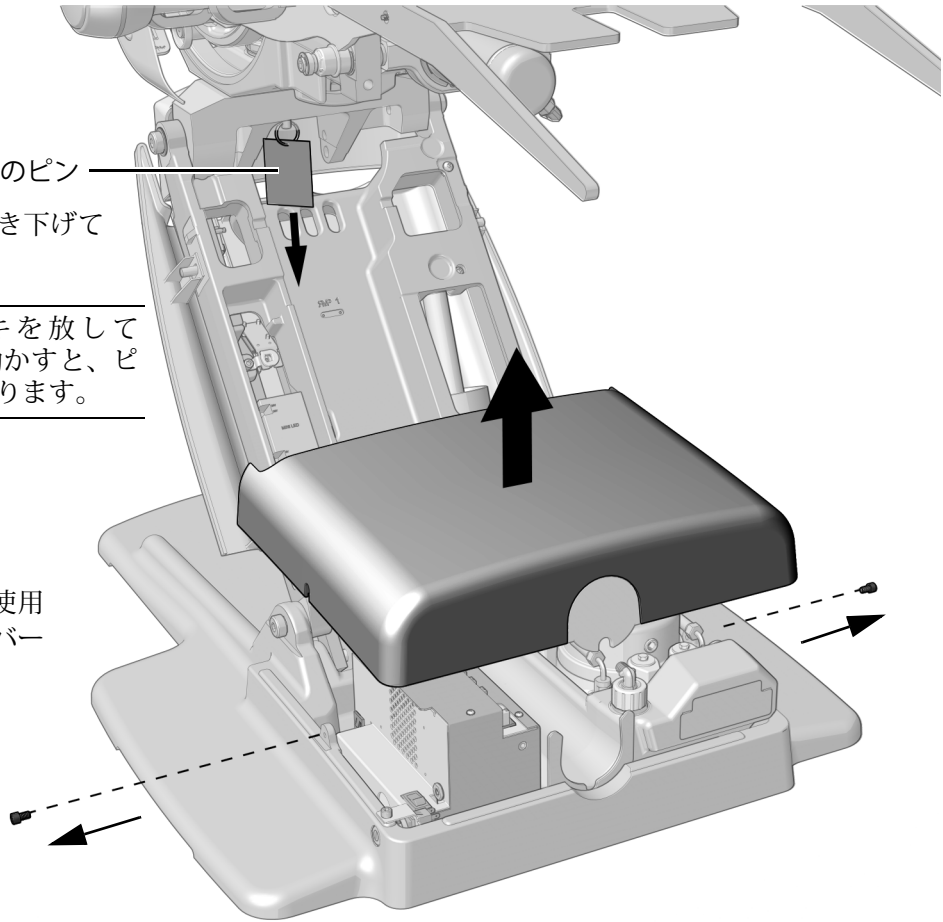
手順 5.

- 1** 運送用のピンをまっすぐに引き下げて取り外します。



ヒント 旋回ブレーキを放してチェアを小刻みに動かすと、ピンを取り外しやすくなります。

- 2** 3/16 インチの六角レンチを使用して、2本のネジとポンプカバーを取り外します。



床へのチェアの固定



警告 機械力学的安定性を確保するため、チェアを床にしっかり固定します。床へのチェアの固定が適切でない場合は、器物の破損やけが、死亡事故につながるおそれがあります。

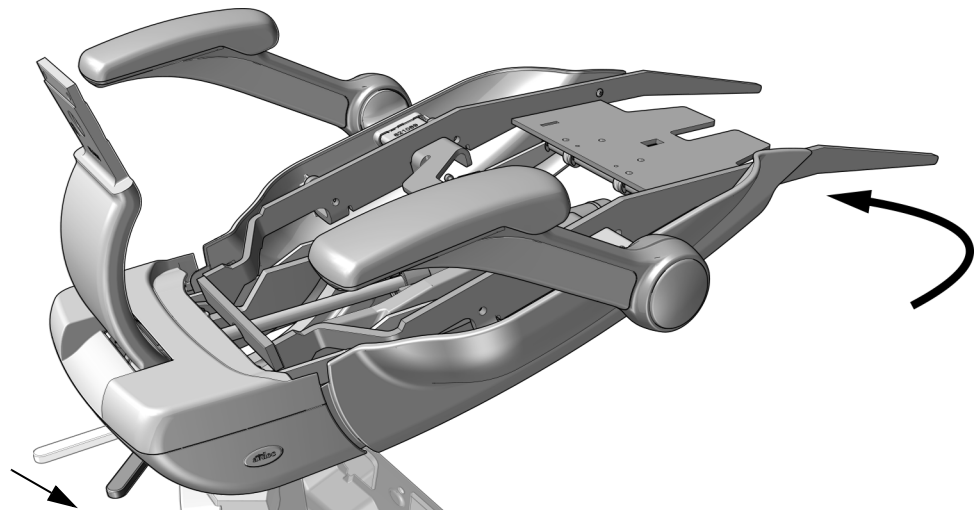


注意 チェアを固定するフローリングおよび、またはフレーミング材を確認してください。床材の厚さが 82 mm (3-1/4 インチ) に満たない場合は、床の補強について認可を受けている建築請負業者に連絡してください。

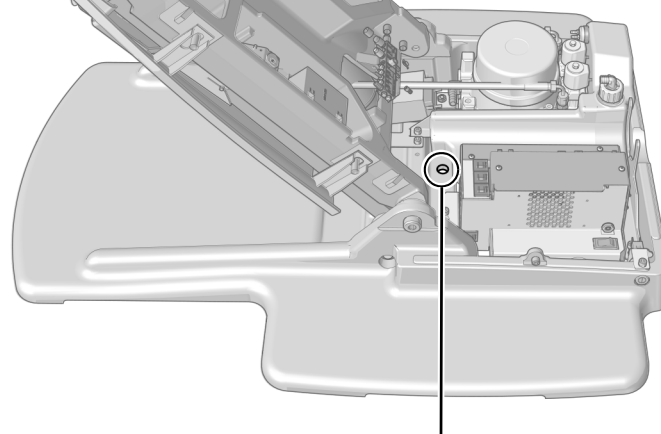
推奨する工具

- ロータリーハンマー
- ドリル
- コンクリート床：12.5 mm (1/2 インチ) ドリルビットおよび 9/16 インチソケットとラチェット
- 板張り床：9.5 mm (3/8 インチ) ドリルビットおよび 3/4 インチソケットとラチェット

手順 1.



1 旋回ブレーキを緩めます。



2 チェア上部を回転させて、ベースプレートにある固定用穴を露出させます。

手順 2.



警告 この手順を開始する前に電源をオフに、つまり遮断しないと、装置に損傷を与えたり、死亡を含む人身事故を起こすおそれがあります。

- 1 チェアの電源をオフにします。

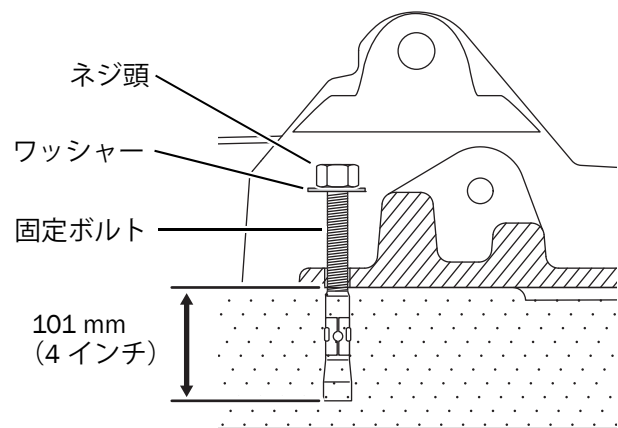
手順 3. 治療室の床の種類に適した手順を実行します。



注意 固定用穴付近にあるチューブやワイヤー、回線を損傷しないよう注意してください。

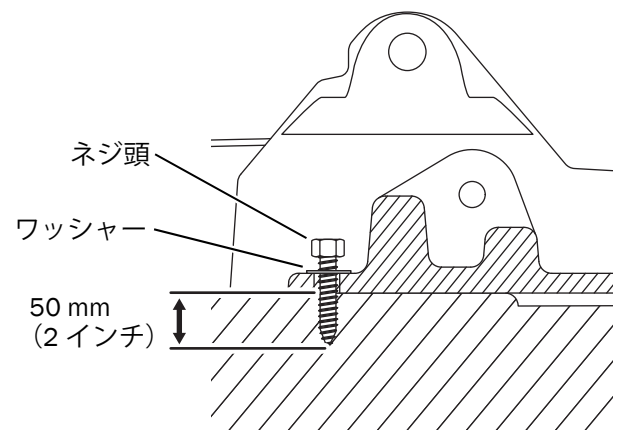
コンクリート床へのチェアの固定

- 1 12.5 mm (1/2 インチ) ビットの回転式ハンマーを使用して、ベースプレートの固定用穴を通る 101 mm (4 インチ) の深さの穴をあけます。
- 2 残屑を取り除きます。
- 3 ネジ頭がベースプレートに密着するまで、固定ボルトを穴にねじ込みます。
- 4 9/16 インチソケットとラチェットを使用して、チェアが床面に固定されるまでワッシャーに対してボルトをしっかりと締め込みます。



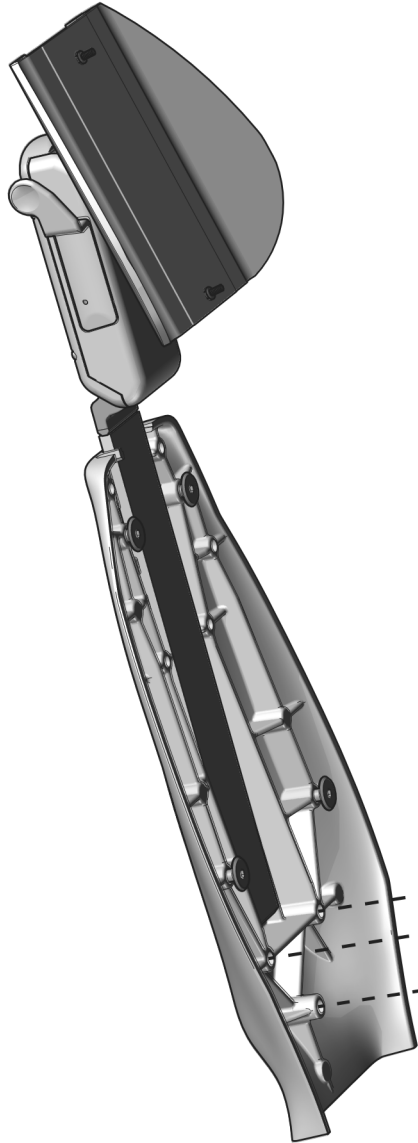
板張り床へのチェアの固定

- 1 9.5 mm (3/8 インチ) ビットを使用して、ベースプレートの固定用穴を通る 50 mm (2 インチ) の深さの穴をあけます。
- 2 残屑を取り除きます。
- 3 3/4 インチソケットとラチェットを使用して、チェアが床面に固定されるまでワッシャーに対してボルトをしっかりと締め込みます。



背板サポートの取り付け 推奨する工具

- 3/16 インチ六角レンチ

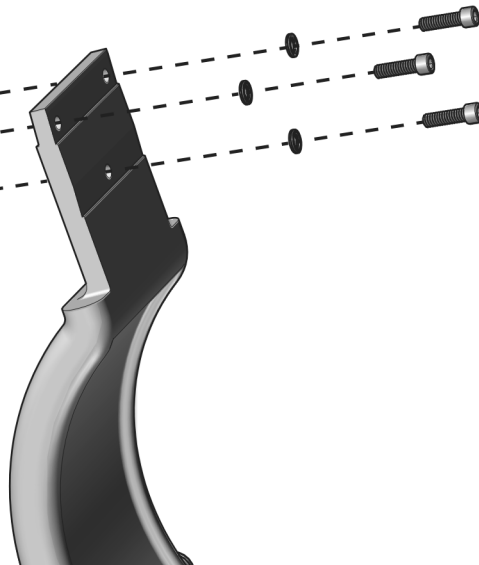


注意 使用中に背板が緩まないよう、しっかりとネジを締め込んでください。

- 1** 六角レンチを使用して、背板サポートから3本の取付ネジとワッシャーを取り外します。
- 2** 取付ネジとワッシャーを使用して、チェアの背板に背板サポートを取り付けます。



ヒント 締め込む前に、3本のネジすべてを取り付けます。



フットスイッチ（オプション）の取り付け

推奨する工具

- 3/16 インチ六角レンチ

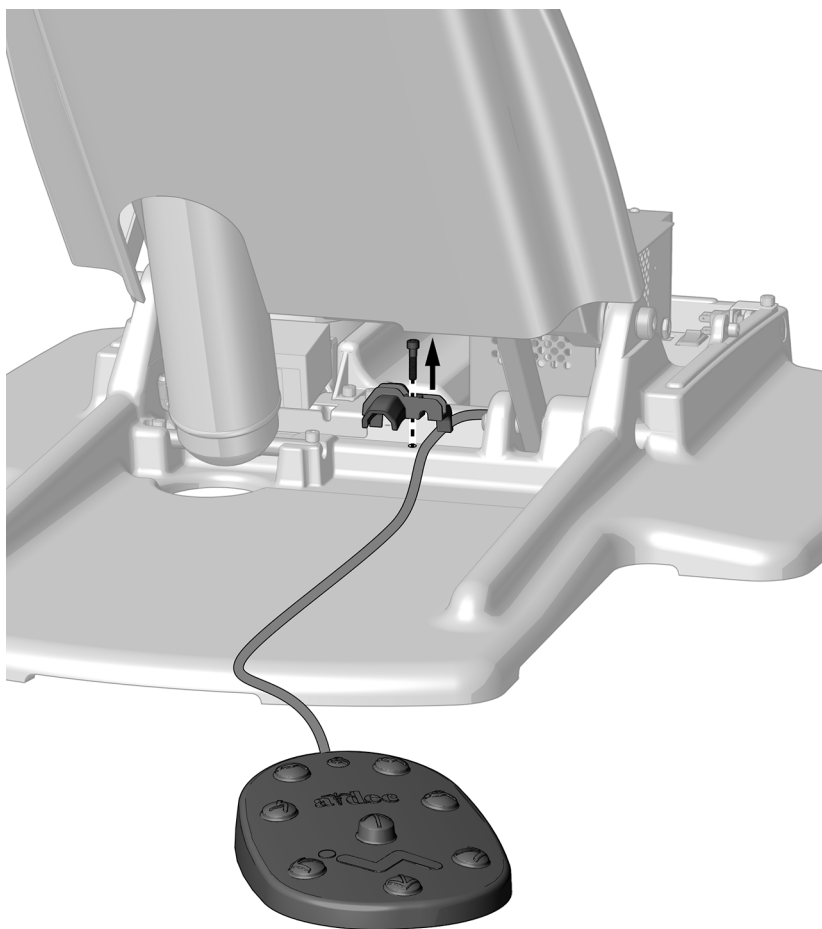


警告 この手順を開始する前に電源をオフに、つまり遮断しないと、装置に損傷を与えたり、死亡を含む人身事故を起こすおそれがあります。

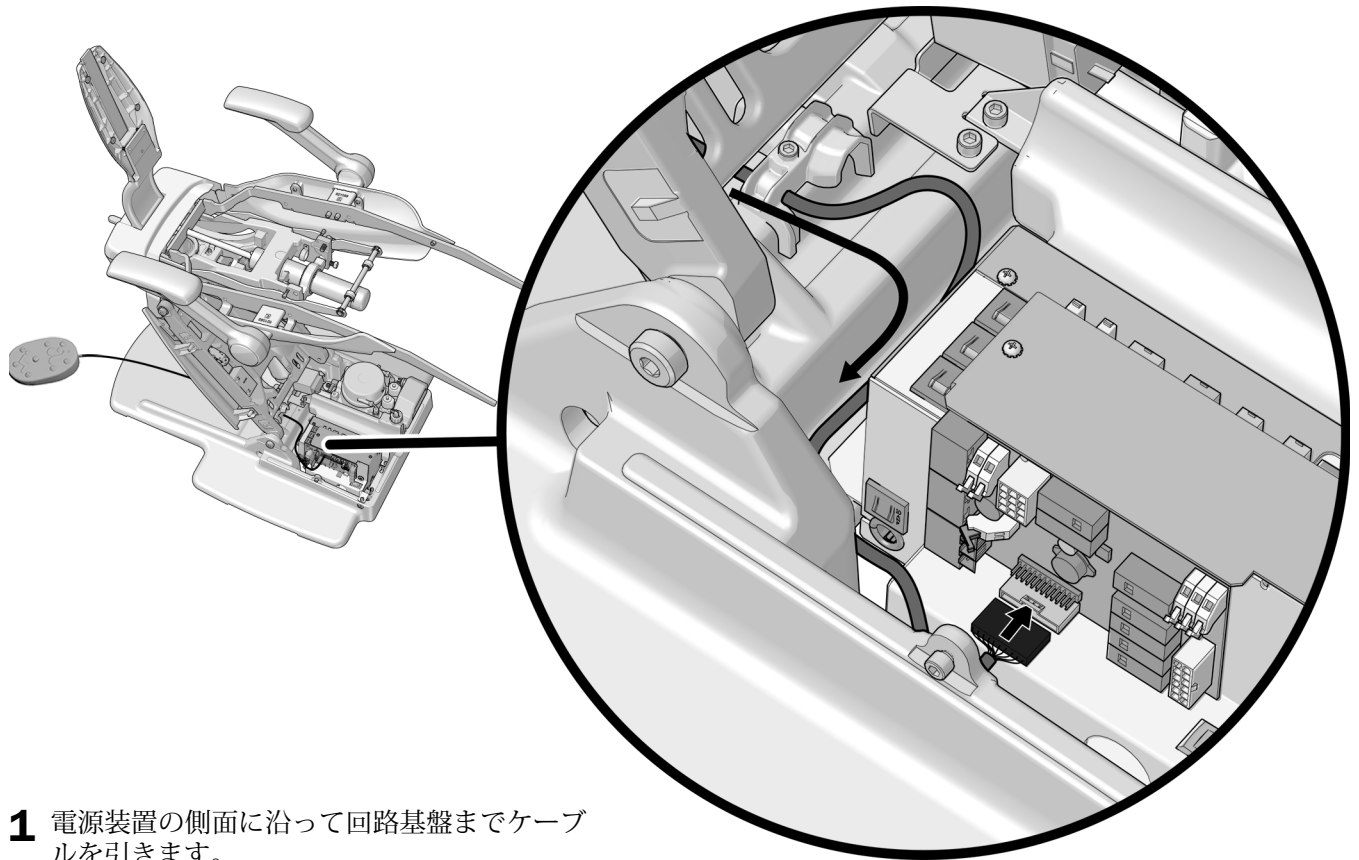


要注意 回路基盤は静電気による損傷を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または有資格の保守担当者が行ってください。

手順 1.



- 1 システムの電源をオフにします。
- 2 3/16 インチ六角レンチを使用して、張力緩和装置を取り外します。
- 3 チェアの背面側から、張力緩和装置の上とチェア正面を通るようにフットコントロールチューブを引きます。

手順 2.

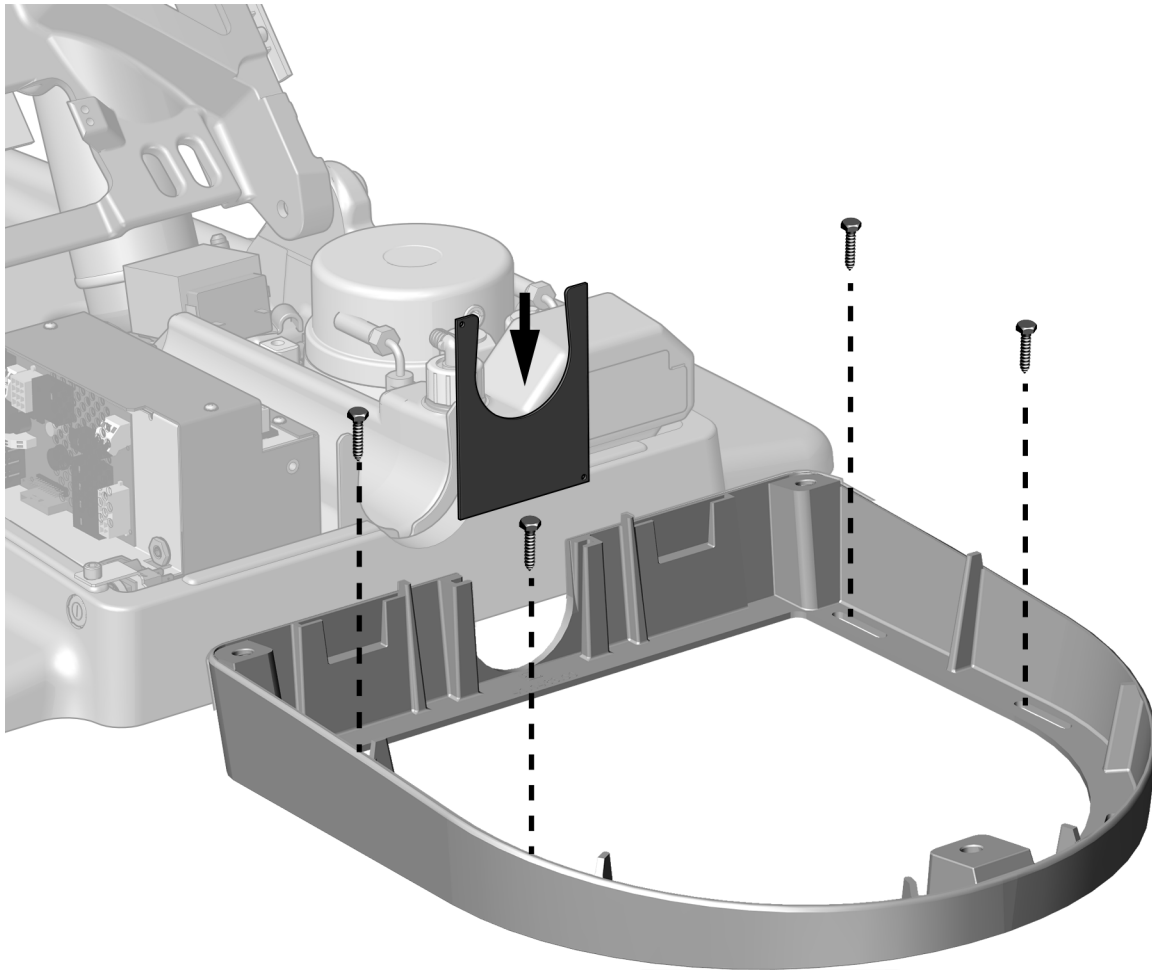
- 1** 電源装置の側面に沿って回路基盤までケーブルを引きます。
- 2** 回路基盤の下端にある P5 コネクタにケーブルを接続します。
- 3** 3/16 インチ六角レンチを使用して、張力緩和装置の下にケーブルを固定します。

フロアボックス（オプション）の取り付け

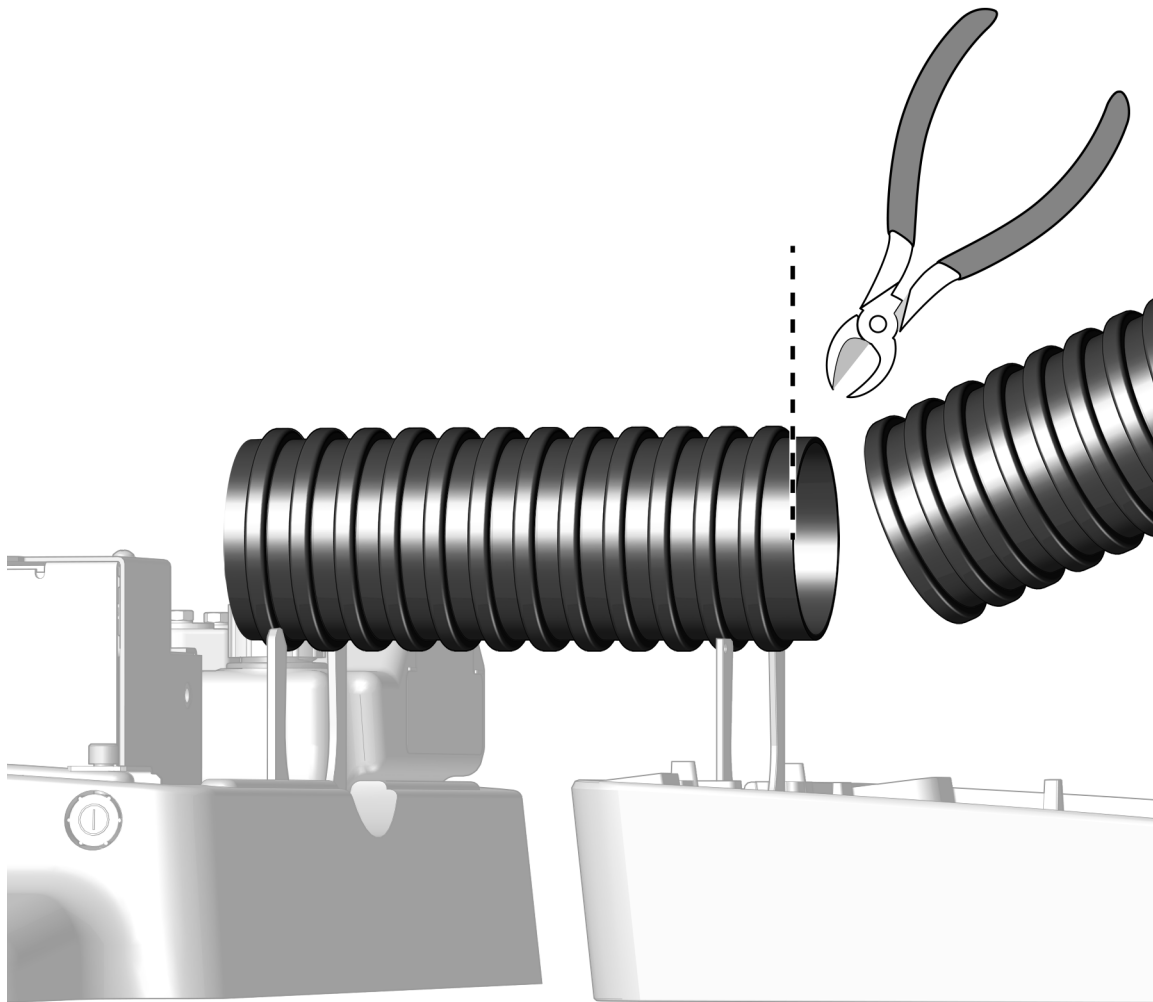
推奨する工具

- プラスドライバー
- 斜ニッパー
- 巻尺

手順 1.



- 1** ユーティリティを囲むようにフロアボックスのフレームを配置します。
- 2** 以下のものを4つ使用して、フレームを床に固定します。
 - 板張り床：31.75mm（1-1/4 インチ）ネジ
 - コンクリート床：50.8mm（2 インチ）アンカー
- 3** アンビリカルクリップをフレームのスロットに差し込みます。

手順 2.

- 1** チェアとフロアボックスの間の距離を測定します。
- 2** コンポリュートチューブを切って長さを合わせます。



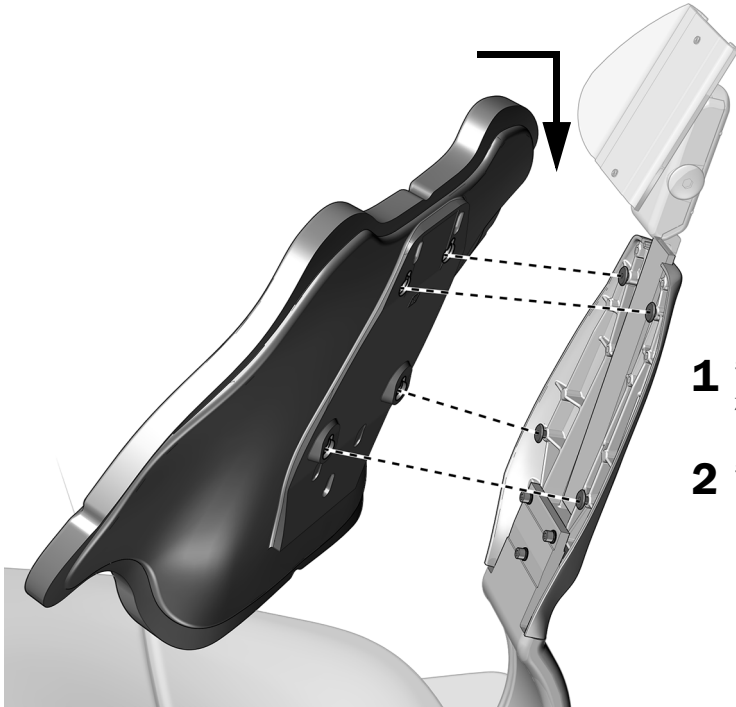
注 カバーを適切に取り付けられるよう、コンポリュートチューブの下部がクリップに密着していることを確認してください。

張地の取り付け



注 今回他のモジュールも取り付ける場合は、他のモジュールの取り付けが完了してから張地の取り付に移ります。

背板張地の取り付け

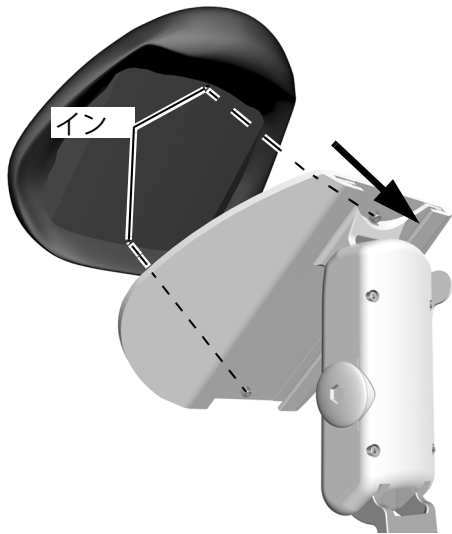


- 1** 背板張地の留め穴を、チェアの背板の固定支柱の上に配置します。
- 2** 背板張地の上部とチェアの背板が一直線になるまで押し込みます。

ヘッドレスト張地の取り付け

推奨する工具

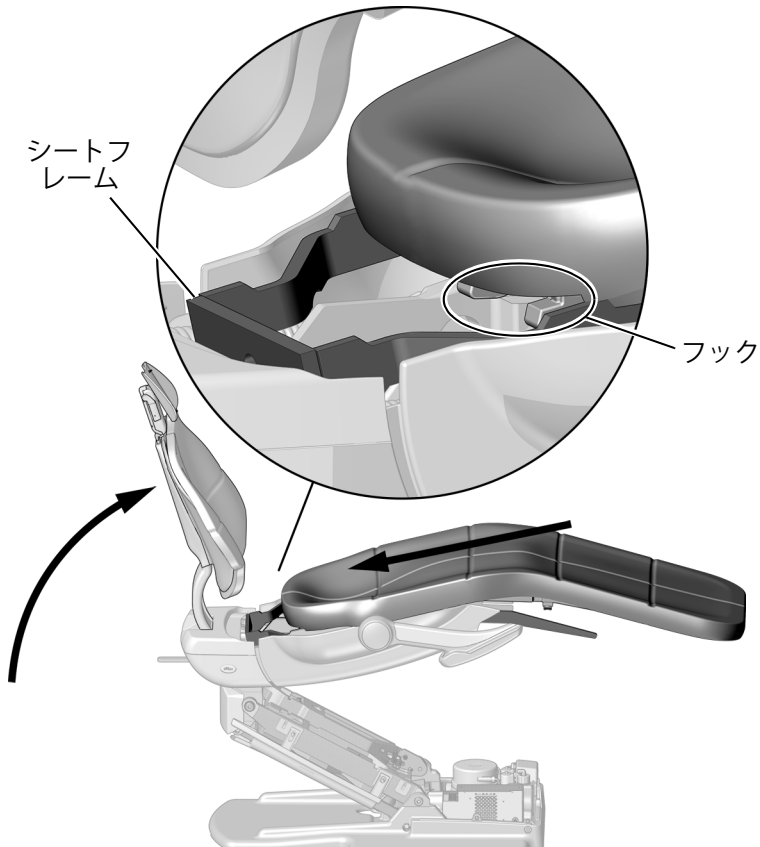
- 5/64 インチ六角レンチ



- 1** ヘッドレストのクッションを、インサートとヘッドレストプレートとのネジの位置が合うように配置します。
- 2** 六角レンチを使用して、ヘッドレストプレート上部のネジをインサートに途中までねじ込みます（まだ締め込まないこと）。
- 3** ヘッドレストプレート下部のネジをインサートにねじ込みます。
- 4** 両方のネジを完全に締め込みます。

シートの張地の取り付け

手順 1.



- 1** チェアの背板を限界まで上げます。
- 2** システムにデリバリーシステムまたは歯科ライトが含まれている場合は、固定アームを側方に回転させて、アクセスしやすくします。
- 3** 張地のフックをシートフレームの下に押し込みます。

手順 2.



注意 張地がチェアフレームから絶対に外れないよう、シート
の張地のフックと突起部が完全に結合していることを確認し
てください。

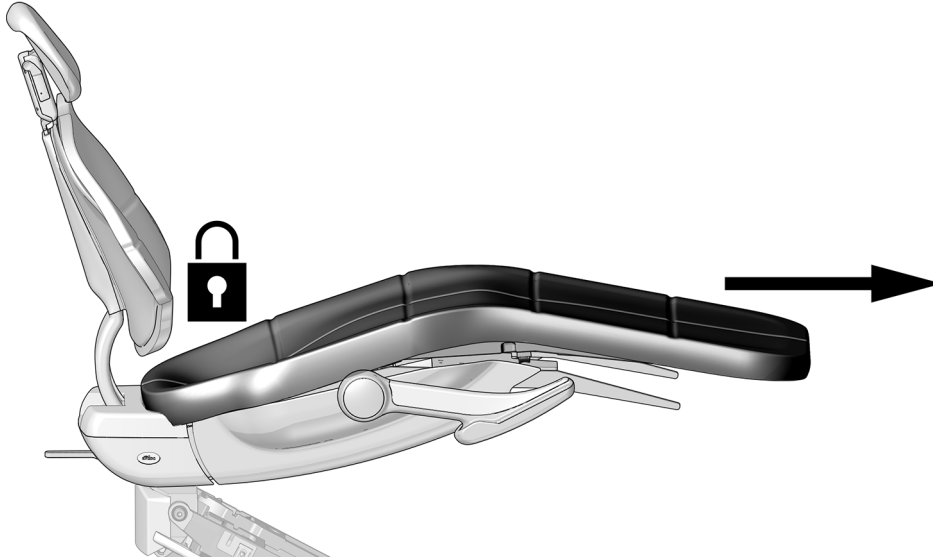
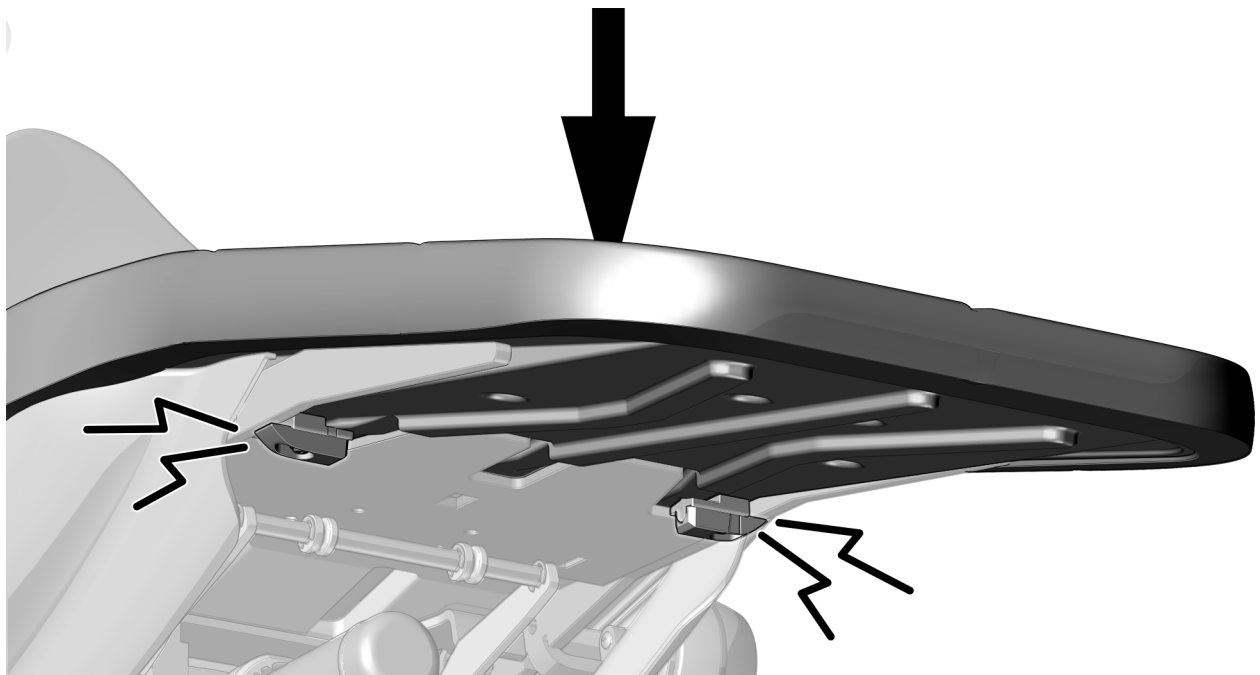
- 1** 張地の突起部がシートフレームと結合していることが感じられるまで、
張地の足側の端をわずかに持ち上げます。張地が所定の位置に嵌め込ま
れる際、わずかに降下します。



手順 3.

注意 患者のけがを防止するため、チェアの背板からシートが外れないようにしてください。

- 1 張地をまっすぐに引き、シートフレームと完全に結合していることを確認します。
シートの張地が前方にずれてはなりません。

**手順 4.**

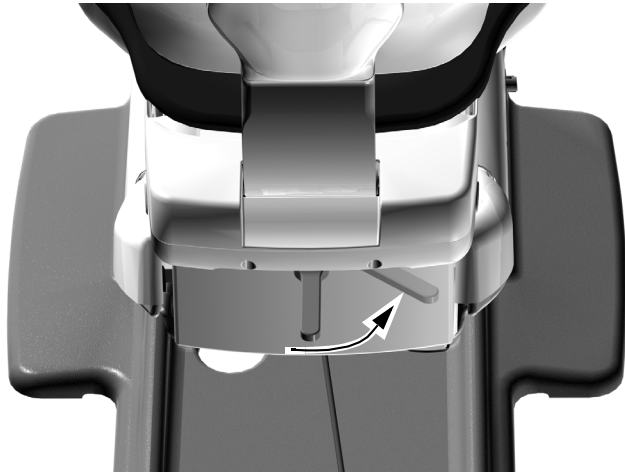
- 1 張地の端を押し下げ、張地のクリップがカチッと鳴ってシートフレームに固定されたことを確認します。

システムの準備と調整

旋回ブレーキの張力の調整

推奨する工具

- 7/64 インチ六角レンチ



1 ブレーキハンドルを右方向に動かします。

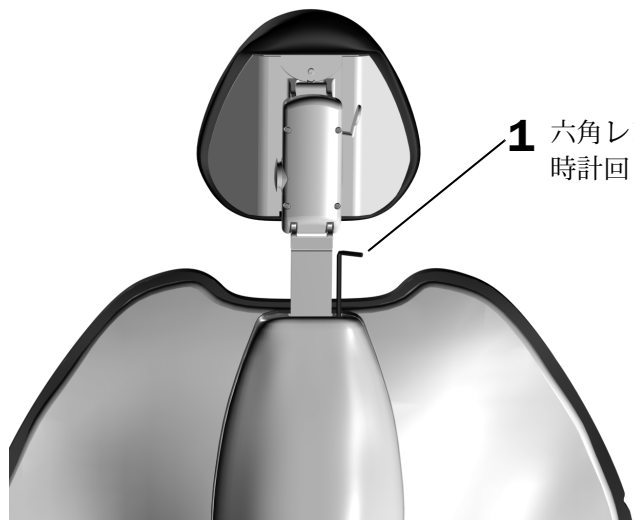


2 六角レンチを使用して、旋回ブレーキの張力を調整します。時計回りに回すと、張力が強まります。わずかに調整するだけで、張力が大幅に増減します。

グライダーの張力の調整

推奨する工具

- 1/8 インチ六角レンチ



- 1** 六角レンチを使用して張力を調整します。
時計回りに回すと、張力が強まります。

歯科用チェアタッチ パッド設定のカスタマイズ



注 タッチパッド上の記号やボタン上のアイコンは、A-dec Inc. の専有物です。

タッチパッドを使用して、システムで一般的に使用される設定をカスタマイズします。

チェアのプリセットポジションのカスタマイズ

チェアのプリセットポジション または をカスタマイズするには：

1. チェアを目的のポジションにします。
2. を長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
3. 5秒以内に、目的のチェアプリセットアイコンを押します。ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

X線 / 洗浄ポジションのカスタマイズ

プリセットは、X線 / 洗浄ポジションと元のチェアポジションを切り替えます。 プリセットポジションをカスタマイズポジションに変更するには：

1. と を同時に長押しします。
 - ビープ音1回は、 がカスタマイズ可能な別のポジションに設定されたことを示します。
 - ビープ音が3回鳴り、 がX線 / 洗浄プリセットとして設定されたことを示します。
2. プリセットポジションをカスタマイズするには、前のセクション"チェアのプリセットポジションのカスタマイズ"を参照してください。



A-dec 500 Deluxe Plus タッチパッド

チェアのプリセットポジション

アイコン	初期設定
	座る / 降りる ：チェアを座る / 降りるときのポジションにし、歯科ライトを消灯します。
	治療 1 ：チェアのベースと背板を下げたポジションにし、歯科ライトを点灯します。
	X線 / 洗浄 ：X線 / 洗浄と元のプリセットポジションを切り替えます。チェアをX線 / 洗浄ポジションにすると歯科ライトが消灯し、元のポジションに戻すと点灯します。

システムのテスト

以下のチェックリストの各項目をチェックし、お客様と確認作業を行います。

- 歯科用チェアが床にしっかりと固定されているか
- チェアが正しく機能するか（チェアの上昇と傾斜、タッチスクリーンおよびフットスイッチによって制御されるプログラム可能な機能など）
- アームレストが正しく機能するか
- 旋回ブレーキが正しく機能するか
- ヘッドレストが正しく機能するか
- 張地がしっかりと固定されているか

カバーの取り付け



注意 カバーを外したり元に戻す際には、ケーブルや配管に損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付け後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

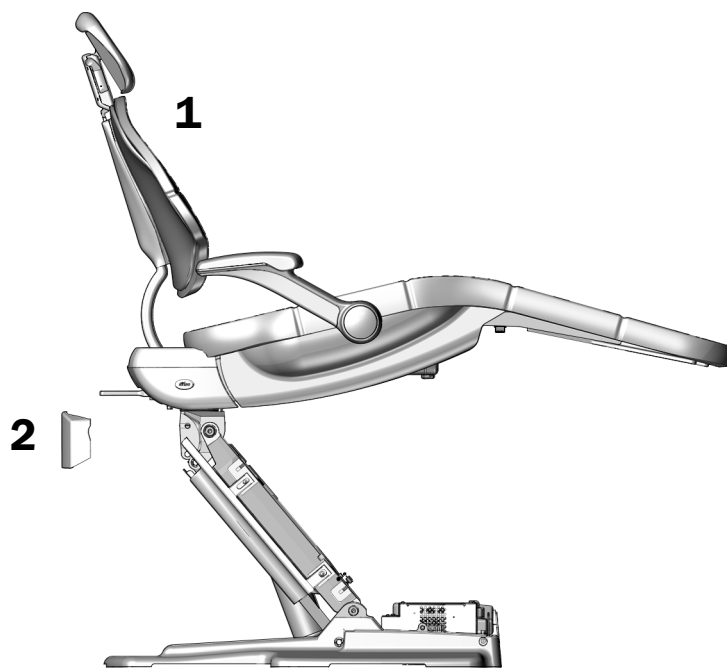
チェアおよびフロアボックスカバーの取り付け

推奨する工具

- 3/16 インチ六角レンチ

1 チェアをベース上昇の限界まで上げます。

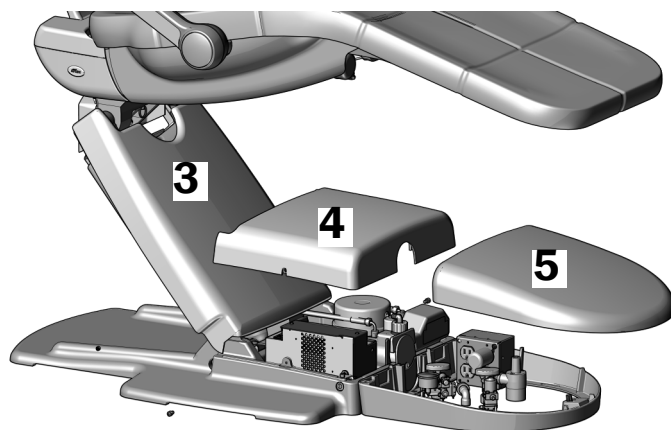
2 マウントカバーをチェアの所定の位置に嵌め込みます。



3 リフトアームタブにリフトアームカバーを取り付けます。

4 六角レンチと2本のネジを使用して、ポンプカバーを取り付けます。

5 フロアボックスカバーを所定の位置に嵌め込みます。



規制に関する情報

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様および保証*』（部品番号 (P/N) 86.0221.05）に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のリソースセンターから入手できます。



A-dec 本社

2601 Crestview Drive

Newberg, OR 97132 USA

電話：1.800.547.1883 米国 / カナダ国内

電話：+1.503.538.7478 米国 / カナダ国外

ファックス：1.503.538.0276

www.a-dec.com

A-dec Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限定されない）一切の保証を行いません。